

# 丹後保健所だより

編集発行 京都府丹後保健所 (丹後広域振興局 健康福祉部)  
〒627-8570 京丹後市峰山町丹波 855  
企画調整室 0772-62-0361 } FAX 62-4368  
保健室 62-4312 }  
福祉室 62-4302 }  
環境衛生室 62-1361 FAX 62-4342

認知症になっても  
住み慣れた地域で暮らし続けるために  
正しい理解を広げよう!!

## 丹後地域オレンジロードつなげ隊の取組



### ●オレンジロードつなげ隊とは・・・

京都府では、認知症を正しく理解してもらうための普及啓発を企画・実践する組織として「オレンジロードつなげ隊」を発足しました。

皆さんの身近におられるキャラバンメイトや京都高齢者あんしんサポート企業、介護保険事業所職員や民生児童委員など、地域で活動されている方達で構成され、丹後保健所管内では27名の方が登録されました。



### ●正しい認知症の方への対応について

11月29日(土)にみやづ歴史の館で開催された認知症の市民公開講座(与謝医師会主催)で、来場者の方につなげ隊が扮する認知症高齢者への声かけ体験をしていただき、「①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない」対応についてアドバイスしました。

担当 企画調整室<丹後地域包括ケア推進ネット> (0772-62-0361)

## 「ほっこりスペース無相堂」電話相談開設

天橋立の智恩寺にある無相堂では、毎月第2水曜日に地域住民や観光客が気軽に立ち寄り、悩みを語り合える居場所「ほっこりスペース」を開設しています。

今回、無相堂まで出かけることが難しい人々の悩みに寄り添えるように「電話相談」を開設しました。

いずれも相談料は無料です。

1人で悩みを抱えることなく、お電話下さい。

きっと、解決の糸口が見えてきます。



ほっこりスペース無相堂 電話相談

080-2514-6240

日時 毎月第2水曜日10時から16時

\*その他毎週水曜日・金曜日  
19時から21時

ほっこりスペース無相堂

日時 毎月第2水曜日10時から16時

場所 宮津市字文珠466

アクセス 北近畿タンゴ鉄道天橋立駅から徒歩5分

\* 智恩寺内文殊堂の左手にあります。  
気軽にお入り下さい

# 指定難病・小児慢性特定疾病の新たな医療費助成制度について

## 「難病患者に対する医療等に関する法律」等平成27年1月1日から施行

指定難病・小児慢性特定疾病の制度変更により、対象疾病の拡大、自己負担額などが変更されます。助成を受けるには、申請が必要です。詳細は、保健所または下記電話相談窓口までお問い合わせください。

|        |      | 指 定 難 病   | 小 児 慢 性 特 定 疾 病   |
|--------|------|---|---|
| 対象疾病数  |      | 56疾患から110疾患に拡大 (今後、約300疾患に拡大予定)   | 11疾患群514疾患から14疾患群704疾病に拡大   |
| 自己負担額  | 負担割合 | 3割 (現行) → 2割 (新制度)  | 3割・就学前児童は2割 (現行) → 2割 (新制度)   |
|        | 上限額  | <ul style="list-style-type: none"> <li>入院・外来を区別せず、健康保険の被保険者 (世帯単位) の住民税課税状況により設定</li> <li>既認定者は3年間の経過措置あり など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>入院・外来を区別せず、世帯の課税状況により設定</li> <li>既認定者は3年間の経過措置あり など</li> </ul> |
| 電話相談窓口 |      | 京都府難病対策 新制度相談窓口<br>075-414-4975<br>京都府健康対策課<br>075-414-4736   | 京都府子育て政策課<br>075-414-4727   |

担当 保健室 (0772-62-4312)

## ♪ペアレント・メンターさんのご紹介♪

ペアレント・メンターとは、発達障害の特性を持つ子どもの子育て経験のある保護者がその経験を活かし、親の立場で悩みを共感したり、アドバイスや情報提供ができるように、京都府の養成講座を受講された方です。

発達障害やその特性をお持ちのお子さんを育てられている方を対象とした「親のつどい」にも来ていただき、参加者からは「先輩お母さんからのお話は頼もしい」、「参加してよかった」との感想もありました。

ペアレント・メンターの活動としては他にも、親の立場から保育所・学校等で発達障害の理解に関する学習会などでお話することもできます。

担当 保健室 (0772-62-4312)

## 冬に流行する感染症を防ごう

冬の寒さや乾燥が厳しくなるとインフルエンザや感染性胃腸炎、RSウイルス感染症などの流行が毎年みられます。感染症予防の基本は何と言っても手洗いです。帰宅した際はもちろん、日頃からこまめに手洗いをする習慣をつけることが大切です。時間をかけて手の甲、親指、手首などもしっかりと洗うよう家族みんなで心がけましょう。

担当 保健室 (0772-62-4312)

## こんな時は保健所へ

| 内 容   | 時 間               | 1 月               | 2 月        | お問合せ           |
|---|-------------------|-------------------|------------|----------------|
| 栄養相談 (予約制) 肥満、糖尿病、高脂血症などの相談                             | 9時～15時            | 随時                | 随時         | 保健室<br>62-4312 |
| エイズ・クラミジア・肝炎検査 (予約制・匿名可)<br>骨髄バンク登録 (予約制)・風しん抗体検査 (予約制) | 9時～11時<br>(毎週水曜日) | 7,14,21,28        | 4,12,18,25 |                |
| こどもクリニック (予約制) 乳幼児の発育・発達の相談                             | 13時～16時           | 宮津総合庁舎別棟<br>5     | 16         |                |
|   |                   | 丹後保健所<br>28,29    | 25         |                |
| 子育てサポートカウンセリング (予約制) 子育てに悩む母親を対象にした臨床心理士によるカウンセリング      |                   | 20,22             | 10,19      |                |
| 精神保健福祉相談 (予約制) 心の健康に関する相談                               | 14時～16時           | 宮津総合庁舎別棟<br>14,26 | 18,23      | 福祉室<br>62-4302 |
|   |                   | 丹後保健所<br>9,21     | 6,25       |                |

<http://www.pref.kyoto.jp/tango/ho-tango/index.html>

丹後保健所のホームページ